

JARL

# 倉敷クラブ報

第267号

2006年12月2日(土)



JARL登録 倉敷クラブ (登録番号31-1-1)

クラブ局 JA4YAB

<http://www.jarl.com/ja4yab/>

クラブ代表者 福岡康男 (JA4XZR)

〒710-0043 倉敷市羽島207-1

TEL086-424-9611

## 目 次

はじめに	JA4XZR	1
JA4YAB AWARD VIEWS	JA4XZR	4
会計からのお知らせ	JH4GNE	5
JARL岡山県支部だより		6
屏風祭散策記		7
ハムフェスタ笠岡2006		8
餘部鉄橋見学	JG4BCG	9
2007年新春QSOパーティのお知らせ		9
お知らせ	JA4KI	10
ハンディ機 携帯用充電器2種	JA4AOU	11

---

### 次回定例ミーティングのお知らせ

8月から会場が変更しております(第1土曜日)

日 時：平成18年2月3日(土18時30分～)

場 所：市内中島1000-1 クラモク建築センター(駐車場あり)

次回以降の定例ミーティング 4月7日 6月2日 8月4日

---

### 倉敷クラブの管理するレピータ

JR4WH 439.76MHz (運用責任者：JH4EOO)

JP4YCK 1292.58MHz (運用責任者：JA4AXM)

---

### 倉敷クラブ役員

会長(兼アワード担当)	JA4XZR	クラブ報担当	JA4AJB
副会長(兼会計担当)	JH4GNE	クラブ報担当	JH4EOO
副会長(兼監査担当)	JH4GAU	ミーティング担当	JR4BXK
庶務担当	JH4EOV	ミーティング担当	JG4BCG
〃	JL4TTY	顧 問	JA4KI

---

クラブ報の原稿はミーティングの2週間前迄にクラブ報担当までに持参またはEメールでお願いいたします 原稿の寸法は表紙の外枠(13.5×21.5cm)です クラブ報担当JA4AJB JH4EOO

クラブ報の配付はミーティング当日持ち帰りを原則としております  
ミーティング欠席の場合は代理で受取る方へ依頼されるようお願い  
します

# はじめに

J A 4 X Z R 福岡 康男

倉敷クラブの秋のミーティングは10月22日に餘部陸橋に出掛けました。餘部鉄橋は1912年(明治45年)、2年の歳月をかけて完成されたもので、高さ、41.45m、長さ309.42m トレessel式と呼ばれる鉄材をやぐら状に組み上げた橋脚が特徴で、この種の鉄橋では日本一の規模を誇ります。

コンクリート橋への架け替えが決定されており、平成19年春に着工されますので、それまでに列車で渡ってみたい、威容を眺めたい、写真を撮っておきたいと、いう見物客でブームになっています。

倉敷駅北口を6時20分に出発して、餘部駅の二つ手前の「香住駅」に着いたのが10時で、所要時間は3時間40分でした。

香住駅から、鎧駅を経て餘部駅まで山陰本線の気動車で行きましたが、本線と言っても過疎地なので、1時間から2時間間隔のダイヤのため乗り損なうと待ち時間が大変です。



2006年10月22日 餘部鉄橋

今回の移動ミーティングは企画の段階から期待していました。推進係の衛藤さんが17日に検査入院となったのが唯一残念でしたが、参加者はゲストも含み男性14名、女性6名と大盛況でした。

パソコンを駆使して情報を集め作成されたプランが良かったからでしょう。

三つのチャージングポイントがあったが、それぞれ違った良さを楽しむ

ことができました。

最初のポイントである「餘部鉄橋観光」は、今回のメインテーマであり、香住駅から餘部駅までの12分間の気動車での旅程は、HPでも推奨されているコースです。なにしろ、10時39分の列車に乗りそこなうと、次は12時34分という過疎のダイヤです。右下に日本海の

絶景を眺めながら西進し、最後に自分たちが乗っている気動車が餘部鉄橋を渡るときには、満員に近い乗客から思わず歓声が上がりました。

日曜日の午前中なのでビジネス客や通学生は見られず、大部分がカメラを持った観光客だが、殆んど鉄橋を渡りきったところの餘部駅で下車してしまいます。ここは無人駅なのだが、稼ごどきなのでJR西日本の社員が、「記念のオレンジカードは如何ですか」、「記念に餘部駅入場券は如何ですか」と、商魂たくましく売り込んでくれます。

最初にHPで紹介されているお勧めの「撮影ポイント」まで登り写真を撮りました。後で集合場所に集まったときに、貴局はやっぱり「撮影ポイント」へ登ったのだろうと冷やかされましたが、ずばりここが本命でした。それだけに、場所取りをして本格的に三脚を構え、時折通る列車を待っているセミプロも待機しています。天候にも恵まれ、立地条件が良いので、私のような素人でもよい写真を撮ることができました。

昼食と入浴のために衛藤さんが調べてくれていたのが、湯村温泉随一の宿「佳泉郷 井づつや」の「ご昼食&ご入浴プラン」でした。思いかけず、日本の宿百選にもランクされている高級旅館を利用することができる幸せを感じました。

小高い場所に位置する立派な宿であり、接客態度も好感が持てました。

昔のようにツアーリストを通じなくても、素人が自由にプランを作成することや、色々と比較検討し、予約ができる便利さが幸いして、今回選んだのが『料理鉄人の昼食会席膳と ゆったりと温泉で過ごす 満足のゆく日帰りプラン』でした。宣伝文句通りゆったりとした気分で食事ができました。それぞれ4人グループでゆっくりと食事を味わった後は、「長寿大岩風呂」でのんびりと入浴しました。露天風呂もサウナも併設されているが、80人収容できる大浴場に我々以外のお客は僅かです。まさに貸切り状態でした。宿泊客と同じ待遇なので、一寸したリッチな気分で高級旅館の雰囲気を楽しめることができました。旅館業界も競争が激甚で、稼働率アップのCS合戦のお蔭を受けたようです。

入浴後は、流石に浴衣がけでのそぞろ歩きとはいかないまでも、夢千代日記で一躍有名になった湯村温泉街を三々五々散策しましたが、「荒湯」や

「夢千代像」「ふれあい手形」などが観光の目玉のようです。仕事を離れ、趣味の仲間との気兼ねのいらぬ清遊なので、久しぶりに温泉情緒をゆっくり味わうことができました。

それにしても日本人は温泉が好きな人が多いようです。

今日の観光の殿は、「国立公園但馬海岸めぐり」です。

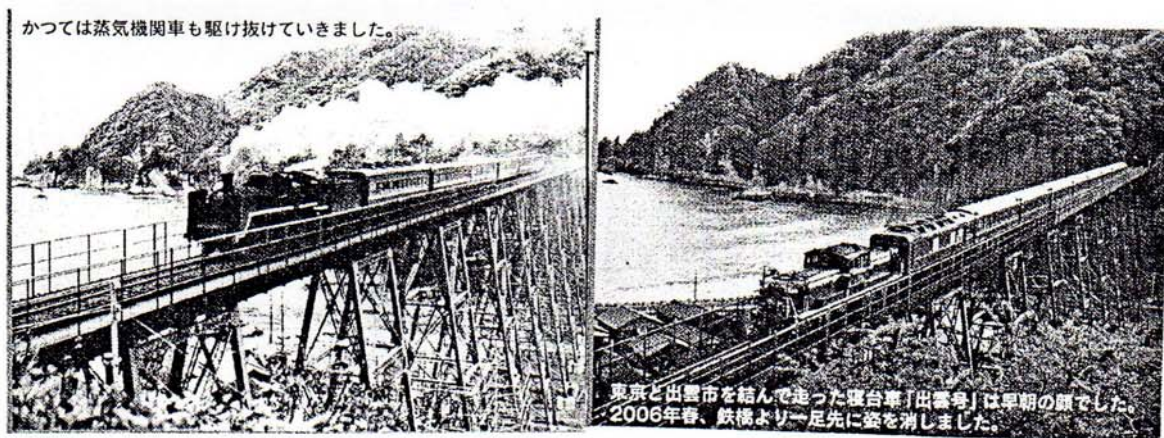
湯村温泉から約15分で浜坂漁港に着き、ここからは観光遊覧船「いわつばめ」に乗り込んで、30分間の船の旅をエンジョイしました。

大自然の神秘というか、リアス式海岸を満喫することができたし、今、評判の「越前くらげ」を船窓から見ることもできたのは余禄でした。

同じ晴天でも昨日は2mもの波があったそうですが、今日は低気圧の接近で波が穏やかだという船長から説明がありました。今日は瀬戸内海の穏やかな海と違わない様相で、ひねもすのたり、大公望を決め込む人や、岩場で釣りを楽しむ人も多くみられます。

日本海が本格的に荒れたときは観光船に乗っていても大変で、以前隠岐の島では、途中から観光コースが変更された経験もあります。

68人乗りの大型観光船でしたが、我々一行以外は子供づれの夫婦4人のグループだけなので、船の中も広々としており気楽にクルージングを楽しめました。



## 餘部鉄橋

天候に恵まれたし、今日の列車あり、鉄橋あり、温泉あり、遊覧船ありと、多彩で充実した行程には、参加者に満足して貰えたと自負しています。運転手の小塚さん、ピンチヒッターの幹事若林さんご苦労様でした。

# JA4YAB AWARD VIEWS

de JA4XZR

【今後の市町村の合併予定情報】

合併年月日	都道府県名	新市町村		合併形態
2007, 01, 01	福島県	本宮市	もとみやし	合併/市制
2007, 01, 29	福岡県	みやま市	みやまし	合併/市制
2007, 03, 12	京都府	木津川市	きづがわし	合併/市制
2007, 03, 31	鹿児島県	天城伊仙町	あまざいせんちょう	合併
2007, 03, 31	鹿児島県	屋久島町	やくしまちょう	合併
2007, 04, 01	新潟県	新潟市	政令都市 8区	区制
2007, 04, 01	静岡県	浜松市	政令都市 7区	区制
2007, 12, 01	鹿児島県	新市名未定	旧揖宿郡・川辺郡	合併/市制

平成の大合併で誕生した新しい市町村と交信したQSLカードが、11月初めのJARLからの転送でほとんど揃いました。

色々と趣向を凝らしたQSLカードも多く、見るだけでも楽しいものです。

来年5月の「第49回JARL総会」は「晴れの国おかやま総会」という名前で倉敷市内を会場にして開催されます。総会が岡山県で開催されるのは1965年の第7回以来です。岡山県支部の肝いりで「記念QSLカード」が出来上がりましたので、ミーティングとJARL COMでクラブ員にご案内いたしました。



お申し込みいただいた局は、JA4KC、JA4LI、JA4AOU、JA4AXM、JA4BLO、JA4LXZ、JA4XZR、JA4YAB、JH4EOO、JH4GMJ、JH4GNE、JG4JZB、JL4TTY、JM4WQP、JN4DLY、JN4NNVです。連絡もれの方はご相談下さい。

## 会計からのお知らせ

d e J H 4 G N E

今年度秋の移動ミーティングとして「消え行く餘部鉄橋見学と周辺地域のアマチュア無線の状況研究」を企画し研修いたして参りました。参加された方々にはお疲れだったでしょうか。ご苦労様でした。秋の移動ミーティングとしての会計報告を掲載しておきます。ご検討下さい。

なお今回は想定外にクラブ員以外の方々のご参加者を含め多数のご参加がありました。途中でもらい事故のハプニングも有りましたが、お陰様で天候にも恵まれ楽しい一日を過ごす事が出来ました。移動ミーティングの内容に付きましては他に報告があるように思いますので控えます。

### 秋の移動ミーティング会計報告

日付	取引先	取引内容	収入金額	支出金額	差引残高
10月22日	20名参加分	4,000円*20名	80,000		80,000
	JG4BDG	運転者お礼		4,000	76,000
	(株)JOMOネット山陽ジャパレン部	レンタカー代		29,662	46,338
	兵庫県道路公社	高速道路代		4,600	41,738
	西日本鉄道株式会社	乗車券代		3,420	38,318
	但馬海岸遊覧船株式会社	遊覧船代		18,000	20,318
	出光浜坂東給油所	燃料代		5,985	14,333
	西日本高速道路株式会社	高速道路代		4,600	9,733
	(株)吉田石油店	燃料代		4,342	5,391
11月21日	(株)JOMOネット山陽ジャパレン部	レンタカー補償代		8,000	-2,609
	JARL倉敷クラブ	移動ミーティング補助	2,609		0
合計			82,609	82,609	0

参加者は クラブ員 12名

クラブ員以外 8名

## JARL岡山県支部だより

11月5日 (日) 電波教室「電波で見た宇宙の姿」藤沢先生講演会 (倉敷市)  
小学生を対象

18日 (土) 科学の祭典出展参加 (倉敷市)

19日 (日) “ ”

12月3日 (日) 役員会、登録クラブ代表者会議、総会実行委員会  
13:00～17:00 同総会会場 (倉敷市味野)  
会場: 倉敷市児島文化センター 1F 第4会議室  
議事: 開催準備進行状況経過報告及び開催までの実施  
計画ほか

◎ 「晴れの国おかやま総会」実行委員会にご協力戴ける方々の登録をお願い  
致します。

コールサイン、氏名、メールアドレスを支部メールアドレスまでお送り  
戴けます様お願い致します。

(ご協力戴ける方々の条件はありません。JARL会員、非会員、免許の有無も  
問いませんが、担当担務については制約がありますのでご理解下さい。)

e-mail [okayama@jarl.com](mailto:okayama@jarl.com)

### 2月18日 (日) <CW QSO入門講習会>

これからCWQSOを行いたい方、興味がある方を対象とした  
入門講習会です。1st QSOの壁を越えられるように、基礎学習  
と実際のQSOに近い練習を行います。

平成19年2月18日 13:00～16:00

会場 「笠岡市神島公民館」 笠岡市神島 4136

参加費 無料

定員 15名先着順 定員になり次第締め切ります。

持参物 筆記用具、電鍵 (ストレート、マニピレーターなど)

お持ちで無い方はこちらで用意します。

申込み、問合せ先

往復はがき、もしくは e-mailにて、住所、氏名、コールサイン、  
電話番号を記入し下記までお願い致します。

〒714-0044 笠岡市神島4499 宇根山 竜二 JF4OVU

e-mail [okayama@jarl.com](mailto:okayama@jarl.com)



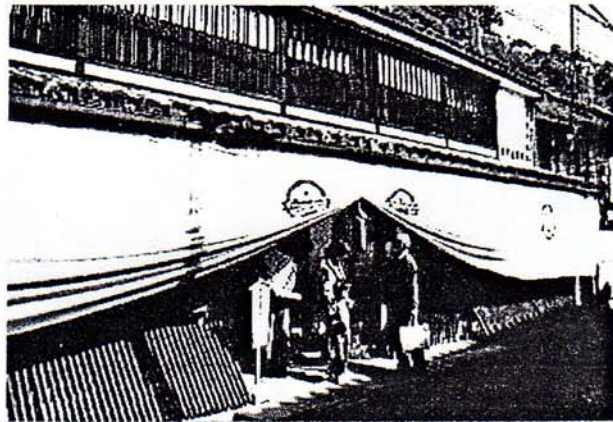
## 屏風祭散策記

10月21日は復活して5回目を迎える「倉敷屏風祭」をクラブの有志と見物して回りました。これもすっかり倉敷の秋の風物詩となりました。初日の午前中は比較的空いているので写真も撮りやすいという利点はありましたが、その代わりに、阿智神社の秋祭りの本命である「御神幸行列」や「千歳楽」、「素隠居」を見ることができませんでした

【参加者】 JA4KC JA4LI 夫妻 JA4XZR JH4EOO、  
JH4GMJ JL4TTY (コールサイン順)

#1の大原邸を皮切りに、番外の新溪園の見物を済ませて、後は番号順に本町通を東へ向かい丹念に訪問いたしました。

11時45分に一通り見物は終了したので、昼食は「くらしきの宿 東町」の座敷で「十六弁当」を頂きました。今日は忙しいためか、料理はこの「十六弁当」に限定して八十食と聞いたが、決まった献立ONLYなものと、混雑を避けて今日だけは合理的なシステムにしていました。入り口で人数を聞かれ、前もって勘定を済ませてから案内されます。我々が入った時には、椅子席も座敷も満席の盛況でここでも女性客を多く見かけました。



倉敷は国の「伝統的建造物群」に指定された町並み。祭の装いが格子の美しさを引き立てます。

昼食後、希望者だけ鶴形山の参道の急な階段を登り阿智神社に参拝してから解散。

今朝、早々と子どもの「千歳楽」が繰り出しているのにすれ違いましたが、神社の秋祭りの本番は今夜からなので、露店もこれから準備をする段階で境内も閑散としていました。

午後はクラブ局JA4YABで「倉敷屏風祭」の記念運用をしました。HFで、外国や遠くばかり交信せずに、近くの局にもサービスせよとの声が出たらNGなので、終了前にV・UHFでもCQを出したのですが応答が芳しくありません。どうも「屏風祭」への関心が少ないようでした。

## ハムフェスタ笠岡2006

9月24日は、久しぶりに野外で気持ちのよい半日過ごしました。お彼岸の中日も過ぎて、秋晴れの好天にも恵まれ気持ちの良い季節になりましたので、笠岡市平成町の笠岡総合スポーツ公園青空広場で開催された「ハムフェスタ笠岡2006」に参加しました。

「ハムフェア'06」とは規模は違いますが、実行委員会の努力で、会場設営といい、ローカル色豊かなイベントありで9時30分から15時まで十分楽しめました。名前がすぐ思い出せないほどの昔なじみから、いつもの常連まで多くの方とEYE BALL QSOができてFBでした。ハムの催しのお蔭です。

クラブコーナーには「倉敷クラブ」の出店ブースもあり、昨年に続いて盛況で出品者のほくほく顔がみられ、ジャンク品の販売や、時ならぬYABミーティングもでき、それぞれ盛り上がっていました。

13:00からの岡山コンテスト表彰式 入賞者は常連ばかりでした。



人気の抽選会では、第1回(11:30～)にも当たって番号を読み上げられたが、抽選券を持ってステージに向かっている間にタイムアウト。少々落胆していたら今日はクジ運が良く、第2回(14:15～)でも番号が読み上げられて驚きました。今度は僥倖を少しばかり期待して、ステージ前に居たのでゲットできました。

体験コーナーには、「おかやまふれ愛号による交通安全体験」「起震車による地震体験」「JAFシュミレーター」が用意されていて多彩な体験ができました。

アトラクションは色々準備されており、四国から出演のアマチュアバンド(ヘンリー武知とコシミチバンド)演奏や、真庭市からやってきた猿(ハッピーちゃん)の計算ショーなど工夫されていて主催者のご苦労が感じられました。

地元の農家が野菜や果物を並べているローカルコーナーなども好評で、私も買い物をしました。早々と「売り切れご免」も出ていました。

## 餘部鉄橋見学の旅を終えて

J G 4 B C G

10月22日日曜日朝6時に中電集会所を、出発し各集合場所を回って20名の参加者がありました・倉敷ICから高速に乗り一路餘部鉄橋に向け車を走らせました。

途中トイレ休憩等を入れ、10時00分頃に山陰本線の香住駅に到着です。ここより列車に乗って餘部鉄橋を渡り餘部駅にて下車して、徒歩にて鉄橋下に降りていきました。バスは餘部駅下の鉄橋下の駐車場に回送です。筆者は回送をした為感想は分かりませんが、鉄橋下から皆さんの乗った列車を手を降ってお迎えです。これが反対の餘部駅からの乗車であれば、何人かの人は辞退していたでしょうね。駅は山の上にあり急な坂道を登っていかなければならないので・・・

これだけの、鉄橋を建設するときは大変な作業ではないかと思えます。現在みたいな大きなクレーン車はなかったようなので・・・ また維持管理には大変な苦労もあったようです。でもこれから少し奥にはいった所に新しく鉄橋を掛けかえるようです。記念写真を撮ってから餘部鉄橋を後にしました。

湯村温泉のホテルに予約をしていた、昼食をとったあと温泉に入る人 足湯を楽しまれた方等思い思いに日ごろの疲れを取られたようです。

ホテルより30分位で行ける浜坂海岸1周する観光遊覧船の旅を満喫しました。われわれが乗った船は、当時の皇太子殿下御夫妻が乗られた船でした。もう何十年もたっているのでも少しくたびれている様に思えたが私だけでしょうか・??? 鬼門岬 竜宮洞門 田井の浜海水浴場 田井の松島 クジャク島等を観光して港へ帰りました。港の近くにある海産物店に寄りお土産等を買って帰る途中で帰宅の途につきました。無事と言いたかったのですが、和田山の交差点手前にて軽乗用車と接触事故をしまして、皆さんにご心配 ご迷惑をお掛けしまして申し訳ありませんでした。 以上

### 2007 新春QSOパーティのお知らせ

日時 2007年1月2日 09:00～  
周波数 A 433.36 MHz B 145.36 MHz  
C 1295.36 MHz (各周波数 変更になる場合あり)  
ルール 08:30～8:50まで 433.36 MHz でチェックインを  
受け付けます それ以後は受け付けません  
B Cについては そのとき説明します

## お知らせ

### ◎ アマチュア無線技士国家試験

#### ・第1級・第2級アマチュア無線技士

第1級 12月9日(土) 法規 09:30~  
電気通信術 11:40~  
無線工学 13:00~  
第2級 12月10日(日) 試験時間割は第1級に同じ  
申請受付は、既に締め切られています。  
試験地 大阪市 広島市 松山市 他全国7都市

#### ・第3級・第4級アマチュア無線技士

試験地	<b>岡山</b>	<b>2007年 3月11日(日)</b>	
	大阪	2006年 12月 9日(土)	試験時間は、
		2007年 2月 18日(日)	いずれも
		2007年 3月 24日(土)	受験票で
	広島	2007年 1月 21日(日)	指定されます。
	松山	2007年 2月 18日(日)	

上記以外の試験地については、クラブ報4月号を参照してください。

#### 申請受付

試験月が2006年12月・2007年1月のものは、既に締め切られています。

2007年2月のものは、2006年12月1日(金)~20日(水)

**3月のものは、2007年1月1日(月)~22日(月)まで**

いずれも消印有効です。

各級ともに、詳しいことは、4月号のクラブ報をご覧ください。JA4KIさんへお尋ねください。

### ◎ 今年はコールブック(局名録)の発行はありません

JARLから発行されているコールブックの発行は、隔年です。

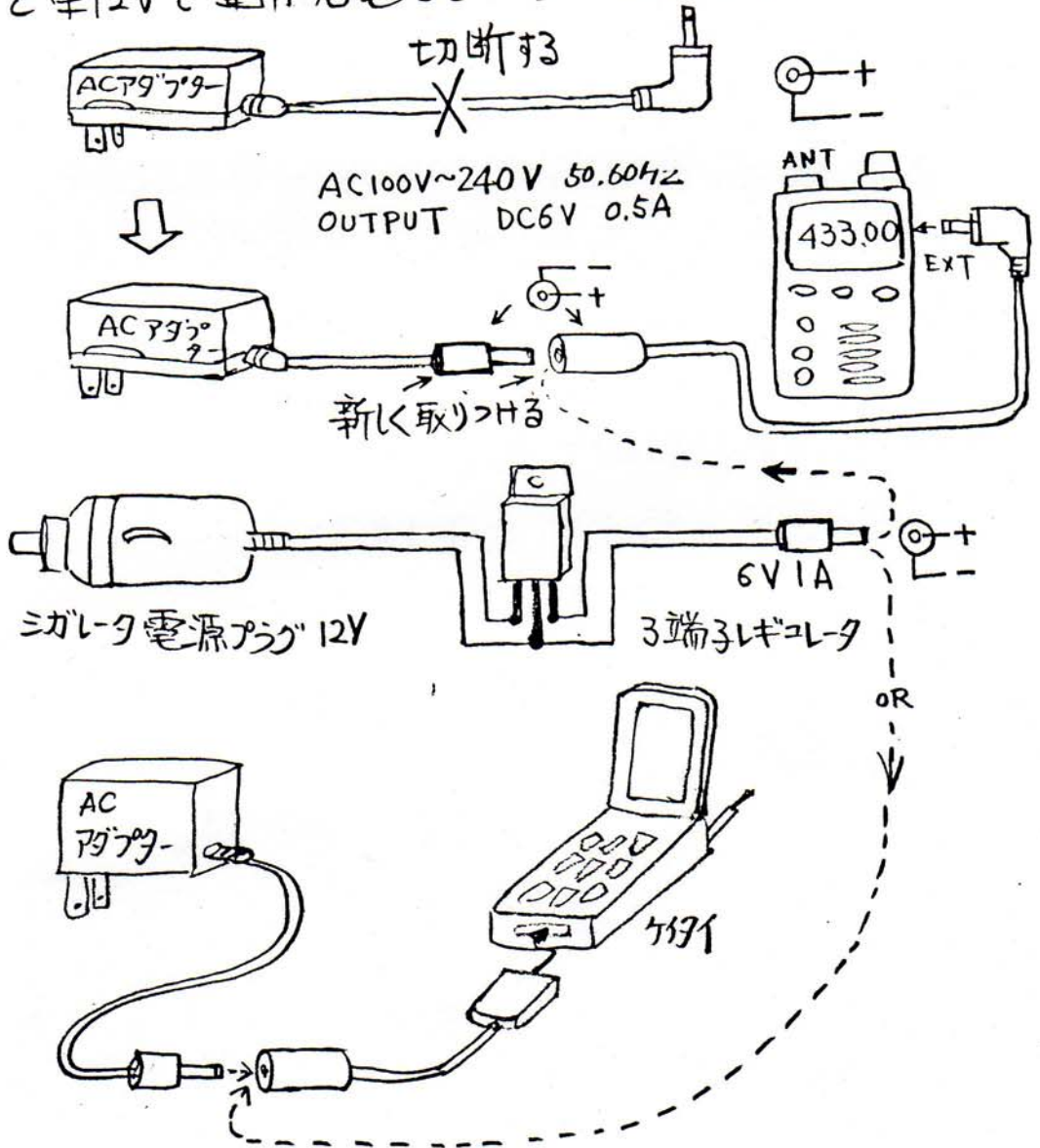
そのため、昨年は発行される年でしたのでこの時期に、予約の受付を代表者のJA4XZRさんがやってくさいましたが、今年は発行されませんので、予約の受付はありません。

来年発行のおりには、JARLからの連絡があり次第、昨年同様に広報されますので、希望者はそれまでお待ちください。

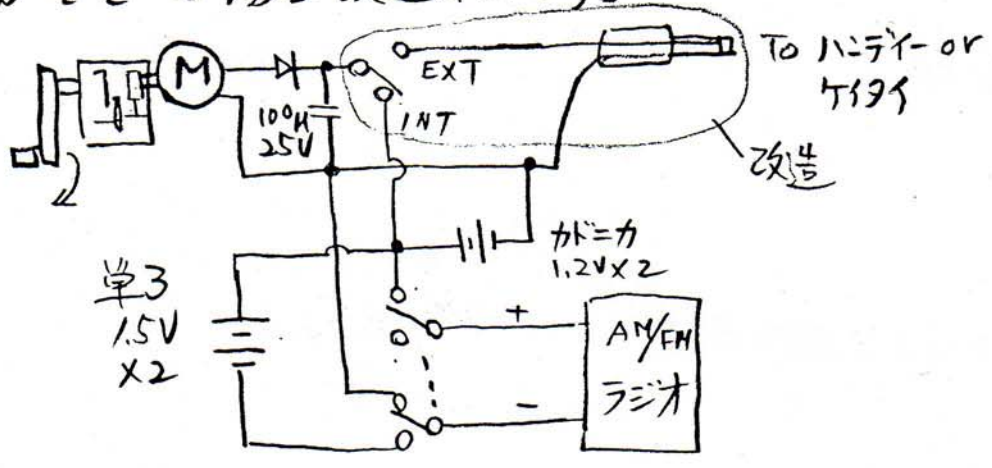
# ハンディ機とケタイ用電源+充電器2種 ①

de JA4A0U  
2006.11.16

ハンディ機とケタイ用電源を製作しました。また今回  
発電機による充電、ソーラーパネルによる充電も製作  
しました。大変便利なので各局製作されてはいいか  
でしょうか。ハンディ機はスタンダード 144.430MHz  
VX2です。ケタイはドコモです。まずVX2をAC100V  
と車12Vで運用充電できるように改造します。



次に手回し発電機(3シオ付)を用意し、少し改造<sup>②</sup>します。外部へ発電機出力を取り出せる端子がでてくる場合改造不用です。



手回し発電機から無負荷で10V 30mA位出力が出来ます。VX2ハンディー機には適当な速度で発電機を回すとchargeランプ点灯します。Full chargeになるとFull chargeと表示されます。表示ランプ、表示器とも消灯していても約30mAで充電されています。ソーラパネルでは太陽光で充電します。

